群馬県議会だより　第107号

題字は群馬県立渋川女子高等学校２年生　書道部　染谷（そめや） 絢音（あやね）さんの書道作品です

発行／群馬県議会　編集／県議会図書広報委員会
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL 027-226-4131（政策広報課）

第３回後期定例会本会議における採決

新年のごあいさつ

群馬県議会議長
井下　泰伸

明けましておめでとうございます。令和８年の新春を迎えるにあたり、群馬県議会を代表して謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。

昨年は、我が国において初めて女性の内閣総理大臣が誕生するという、歴史的な節目の年となりました。

地方議会においても、多様な視点を政策に反映させることが求められており、群馬県議会としても、こうした時代の変化に的確に対応し、地域課題の解決と持続可能な社会の構築に取り組んでまいります。

県内では、人口減少や少子高齢化に加え、物価高騰による生活や事業活動への影響が続いており、地域経済の停滞が懸念されます。県議会といたしましては、山本知事と協力し合いながら、エネルギーコストの負担軽減や中小企業支援など、物価高対策を着実に講じることで、県民の暮らしの安定と幸福度の向上を図ってまいる所存です。

各議員が、それぞれの地域において県民の皆様の声をしっかりと受け止めて県政に届けるよう、最善を尽くしてまいりますので、お力添えをお願いいたします。

また、本県が誇る温泉文化の継承・発展にも力を注いでいきます。

ユネスコ無形文化遺産への登録に向けて、山本知事のリーダーシップのもと着実に歩みを進めており、県議会としても、一致協力して、温泉文化の魅力を世界に発信できるよう後押ししてまいります。

さらに、県議会では「開かれた議会」の実現に向け、ICTの活用や情報発信の充実を図り、若い世代との対話を通じて政治への関心を高める取組を積極的に進めています。

議長就任後には、群馬県ゆかりの著名な方々との対談「次代へつなぐメッセージ」を開始いたしました。この対談における各氏からのエールやメッセージが、次代を担う若い世代の社会や政治への関心を高める一助となれば大変うれしく思います。

新たな年を迎え、本年が皆様にとりまして健やかで幸多き一年となりますよう、心から祈念申し上げ、新年のごあいさつといたします。

質疑及び一般質問

令和７年11月27日、28日、12月２日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質問を行いました。
各議員の質疑の中から１問をピックアップし、その要旨を掲載します。

CHECK! 白熱議論を映像でご覧ください!
下の各議員の横にある二次元コードから、掲載の質疑及び一般質問の映像を見ることができます

11月27日（木）

川野辺 達也　自由民主党（邑楽郡）

▶ランサムウェア※1によるサイバー攻撃について

Q ランサムウェアによる攻撃の脅威に対し、群馬県庁において、県民の情報を守る上で、どのような対策を講じているか。

A DX推進監
群馬県では、国のガイドラインに基づき「群馬県情報セキュリティポリシー」を策定し、ガイドラインの改定に合わせて随時見直してきた。本ポリシーに基づき、物理的、技術的、人的の３つの観点からセキュリティ対策を実施している。県民の財産とプライバシーを保護し、安定した行政運営を確保するため、今後も情報セキュリティ対策と体制の強化、職員の意識向上に取り組んでいきたい。

金子　渡　つる舞う（渋川市）

▶上毛かるたの普及について

Q 「やるぞ！バズるぞ！上毛かるたプロジェクト」の実施状況と来年度の方向性について伺いたい。

A 知事
プロジェクトのメイン事業として、100万円分の夢をかなえますプロジェクトを始める。県大会優勝チームがみんなの夢をかなえ、学校でヒーローになれば、子どもが上毛かるたを始めるきっかけになるのではないかと期待している。県大会を盛り上げ、子どもたちの挑戦する心を育みたい。来年度もできることは全てやり、群馬の宝を次代へ引き継ぐため、皆さんと力を合わせ、取り組んでいきたい。

大林　裕子　自由民主党（北群馬郡）

▶介護・福祉現場を取り巻く状況と県の支援について

Q 介護・福祉の状況を知事としてどのように捉えているのか、県としてどのような対応を考え国に対して働きかけていくのか伺いたい。

A 知事
介護・福祉の現場を取り巻く環境は非常に厳しい状況だと認識している。10月に、現場の深刻な状況と支援に関する要望を直接お伺いした。県としては国の総合経済対策を最大限に活用し、質の高いサービスが安定的に提供されるよう、しっかりと準備を進めていく。今後も引き続き現場で働く皆さんの声に耳を傾けながら、必要ならば厚生労働大臣を何度も訪問し、国に必要な対応を求めてまいりたい。

松本　隆志　自由民主党（館林市）

▶館林大島工業団地造成について

Q 地域のまちづくりに大きな影響を与える工業団地の分譲について、公平性を担保しつつ、どのように地元市町村の意向を取り入れるか。

A 企業管理者
分譲企業の選定は公募によるが、地域社会への貢献や地域経済への波及効果を選考の重要な観点とし、地元市町村の職員にも選定委員に加わっていただくことで、地域のまちづくりに配慮している。企業局としては、企業の設備投資意欲を逃さぬよう、また、地域の魅力あるまちづくりに貢献できるよう館林市と協力しながら、館林大島工業団地の早期造成、早期分譲に向けて全力で取り組んでいきたい。

11月28日（金）

秋山 健太郎　自由民主党（太田市）

▶太田市中心市街地の渋滞対策について

Q 令和７年４月に実施した太田市街地渋滞対策実証実験の結果と今後の対応について伺いたい。

A 県土整備部長
実証実験により、リアルタイムな渋滞情報を提供することで、周辺道路網への交通分散が促され、渋滞緩和に効果があることが確認できた。今後の本格的な運用においては、交通管理者と連携し、信号制御や迂回誘導など多角的な対策を講じられるよう検討し、引き続き、局所的な渋滞が発生している箇所における対策を行うなど、道路交通の適正化を図ってまいりたい。

本郷　高明　リベラル群馬（前橋市）

▶TUMO Gunmaで学んだ成果の将来的な地域展開について

Q TUMO Gunmaの将来の産業振興における人材育成の位置付けと、県全体の発展に向けた展望を伺いたい。

A 知事
TUMO Gunmaは、中高生が世界標準の知識と技術を身に付け、将来のデジタル・クリエイティブ産業を支える人材を育成する拠点である。県内どこでも最先端の学びに無料でアクセスできる環境整備を進め、tsukurunサテライトやTUMO Boxなど地域展開も推進する。若者や女性に魅力的な就業機会を生み出す新産業の創出に今後もしっかり取り組んでいきたい。

今井　俊哉　自由民主党（太田市）

▶自営業の事業主へのセーフティネットの充実について

Q 農業を含む自営業の事業主のセーフティネットを従来の制度よりも充実させることについて、知事の所見を伺いたい。

A 知事
自営業を営む方のセーフティネットの充実には大いに共感する。国でも徐々に制度の充実を図っているが十分ではない。全国一律に充実が図られるべきであり、今後は「群馬県からの提言」として、様々な形で国に対し働きかけていきたい。予期せぬ病気やケガで仕事が続けられなくなった方やそのご家族で、生活についてお困りのことがあれば、無理せず、お住いの福祉の窓口にご相談いただきたい。

亀山　貴史　自由民主党（桐生市）

▶渡良瀬幹線道路の進捗状況について

Q 渡良瀬幹線道路（新里笠懸工区）の進捗状況について伺いたい。

A 県土整備部長
現在、道路や跨線橋の設計などを進めている。最大の課題は上毛電鉄89号踏切の取り扱いで、跨線橋設置時は踏切除却に努めるべきとされているが、地元は存続を求めているため、跨線橋整備と既存踏切の存続を両立させるべく関係機関との協議に時間を要している。引き続き協議を重ね、設計をまとめた上で、今年度中に地元説明会を開催し、来年度には都市計画決定の手続きに着手したいと考えている。

12月２日（火）

須藤　和臣　自由民主党（館林市）

▶館林市内の廃棄物不適正処理事案について

Q 本事案において、改善命令の履行期限内に改善されない場合の措置命令や行政代執行について、知事の考えを伺いたい。

A 知事
こういった不適正処理事案には、法令に基づき厳正に対処することが、県民の安全安心を守るために何よりも大事だと考える。改善命令に対して命令違反があれば、告発を検討することになる。措置命令・行政代執行については、県民の生命・財産への影響等を考慮し、速やかにその実施を判断する。今後も、地元市町村や関係機関と連携しながら、法令に基づき厳正に対処してまいりたい。

水野　俊雄　公明党（前橋市）

▶ナショナルサイクルルートについて

Q 利根川自転車道を核としたナショナルサイクルルート指定に、赤城山周辺のサイクリングルートとの連携が考えられるが、いかがか。

A 県土整備部長
群馬県では、「赤城山１周ルート」を国のモデルルートに登録できないか、沿線自治体と調整を始めたところである。今後も、沿線自治体に加え、観光協会や自転車関連企業などの民間団体とも協力しながら、安全で快適な走行環境の整備や、観光資源との連携強化、情報発信の充実に努め、利根川自転車道を核としたナショナルサイクルルート指定に向けた取組を着実に進めてまいりたい。

井田　泉　自由民主党（佐波郡）

▶クビアカツヤカミキリによる被害状況と対策について

Q クビアカツヤカミキリによるサクラの被害が進行しているが、県内の被害状況と対策について伺いたい。

A 環境森林部長
今年度の被害本数は前年度比33％増の13,927本で、うち約85％がサクラである。被害発生地域は27市町村となった。これまで市町村が行う薬剤注入への補助や「ぐんまクビアカネット」の運用などの対策を行ってきた。守るべきサクラはしっかり防除しつつ、今後は伐倒についても検討を進めたい。貴重なサクラを未来に残せるよう、市町村と連携して、被害対策にしっかりと取り組んでまいりたい。

星野　寛　自由民主党（利根郡）

▶「温泉文化」のユネスコ無形文化遺産登録について

Q 「温泉文化」が国内候補に決定した。これまでの取組を振り返り、温泉文化にかけてきた知事の思いとこれからの考えを伺いたい。

A 知事
この群馬発の取組は極めて困難な挑戦と言われてきた。国の文化審議会に「温泉文化」の文化的価値を認めていただいた。今後は３月末までに政府からユネスコに提案書が提出され登録の審査が始まる。１日も早く登録審査が行われるよう、政府に協力したい。温泉王国である群馬県が、日本の温泉文化の中心地、まさに聖地になるよう、温泉文化の価値や魅力を世界に向けて発信していきたい。

※1 ランサムウェア…コンピューターに感染しデータを使えなくさせ、その復元の対価を要求するコンピューター・ウイルス。

第３回前期定例会（決算審査）のあらまし

▶10月10日以降の前期定例会についてお知らせします。

決算特別委員会（10月9日設置）では、10月15日、16日に分科会ごとに現地調査や審査が行われました。また、10月23日には各分科会主査から報告を受けた後、総括質疑を行いました。

10月28日の本会議では、決算特別委員会の審査結果について委員長から報告が行われた後、討論と採決が行われ、決算に関する6議案は全て可決・認定されました。

第３回後期定例会のあらまし

▶令和７年第３回後期定例会は、11月21日から12月12日までの22日間にわたって開催されました。

※第３回後期定例会の詳細（議案、賛否など）は、こちらの二次元コードから▶

▶議　案

11月21日には、知事から、人事委員会勧告に基づく給与改定に伴う増額や、市街地へのクマ出没抑制のための緊急措置として、河川伐木による緩衝帯の整備に係る経費等、**68億8,854万円を増額**する**一般会計補正予算案**など**27議案**が提出されました。11月28日には人事案件**１議案**が提出され、12月12日には、物価高騰対策として、ＬＰガス利用者の負担軽減や、医療・介護・福祉施設などへの支援に係る経費等、**388億2,707万円を増額**する**一般会計補正予算案**及び人事案件**２議案**の**計３議案**が提出されました。

議会からは、委員会提出議案として、条例案**１議案**、意見書案**２議案**の**計３議案**が発議されました。

▶質疑及び一般質問

12人の議員による質疑及び一般質問が行われ、県政全般について活発な議論が交わされました。（２面参照）

▶常任委員会・特別委員会

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査を行いました。

▶議　決

議決は、11月28日及び12月12日に行われました。

知事から提出された**議案**は、全て**可決・同意**されました。

議会から発議された**議案**は、いずれも**可決**されました。また、**21件**の請願が**採択**されました。

請願・陳情の手引きの詳細はこちらから

※オンラインによる提出が可能となりました

▶可決された主な議案

○令和7年度群馬県一般会計補正予算（第5号）（第6号）
○県議会議員の議員報酬等支給条例の一部を改正する条例
○群馬県政治資金規正法関係手数料条例の一部を改正する条例

▶可決された意見書

○地域における訪問介護サービスの維持･確保を求める意見書
○A重油に対する燃料油価格定額引下げ措置の継続を求める意見書

若者の政治への関心を高める取組

GACHi（ガチ）高校生×（かける）県議会議員

～政治を知らなきゃソンをする！～を開催

※GACHi（ガチ）：
群馬県議会アクティブ・シチズンシップ・ハイスクールの略

群馬県議会では、若者の政治への関心を高めるため、議員が高等学校等を訪問し、生徒と意見交換する事業を、平成29年度から実施しています。

議員が、政治や選挙の仕組みについて、○×クイズを交えて分かりやすく解説した後、生徒からの様々な質問に答えます。

県内すべての高等学校及び高等部のある特別支援学校を対象に募集をしており、今年度は14校から申込をいただきました。

11月４日からスタートし、２月上旬にかけて順次実施していきます。

県立しろがね特別支援学校（参加議員：あべ ともよ議員、牛木 義議員）

主なやりとり（Q：生徒　A：議員）

Q 県民の皆さんからどんなことをお願いされますか。

A 道路の補修や、道路にはみ出した木の処理など、道路の安全に関係するお願いが多いです。

Q 議員になってから失敗したことはありますか。

A 日々、小さな失敗はあります。しかし、その失敗を良い方向に直せれば、それはもう失敗ではないと思います。

Q どうすれば議員になれますか。

A なぜ議員になりたいのか、みんなのために何をしたいのかを分かってもらうことです。選挙に立候補して、たくさん投票してもらい、当選すると議員になれます。25歳になれば誰でも立候補できますので、もしもなりたいと思ったら、ぜひチャレンジしてほしいです。

県立新田暁高等学校（参加議員：星野 寛議員、加賀谷 富士子議員、森 昌彦議員）

主なやりとり（Q：生徒　A：議員）

Q 通学路のバスの本数を増やしてほしいです。

A 利用者が多ければ本数は増えますが、たとえ利用者が一人だとしても対応を考える必要があります。地元の県議会議員などと相談しながら、生徒の皆さんが通いやすい環境作りにしっかりと取り組んでいきたいです。

Q 女性で初めての総理大臣が誕生しましたが、それについてどう思いますか。

A 女性の視点を生かすことは政治の場でとても大事だと思いますが、性別で評価されるのではなく、その人が実行している内容や能力で評価されると良いと思います。

Q 若者の投票率を上げるために、どのようなことをすればよいですか。

A 例えば、選挙公報やSNS等で公表している政策をご覧いただいてから投票に行っていただくなど、政治をもっと身近に感じてほしいです。ただし、SNSは誤情報も多いと言われているので、その情報が本当に正しいかよく調べてほしいと思います。

しろがね特別支援学校での○×クイズ

●新田暁高等学校１年 田辺（たなべ） 知成（ちせ）さん

政治について改めて考え、思うことがあったので、これを生かし、18歳の選挙権を取得した際には後悔のないように１票を投じたいと思いました。

●新田暁高等学校１年 藤掛（ふじかけ） 燎（りょう）さん

18歳になるまでに政治に関する記事を読むなど知識を増やし、選挙に行ってしっかりと自分の意思を伝えることが大切だと思いました。

新田暁高等学校での意見交換

全国都道府県議会議長会 表彰状の伝達

12月12日に在職10年以上の議員に対して、全国都道府県議会議長会表彰状の伝達が行われました。また、議会から顕彰状が授与され、知事から感謝状が贈呈されました。

受賞者（議員在職10年以上）

伊藤　清 議員	大和　勲 議員
川野辺 達也 議員	本郷　高明 議員
井田　泰彦 議員	加賀谷 富士子 議員

大学生が県議に直撃インタビュー

～若者の主権者意識を高める取組を実施～

「主権者教育を推進する群馬県大学コンソーシアム」の学生チームが、12 月９日に県議会議員にインタビューを行いました。

これは学生たちが自ら考えた企画で、グループごとに「地域創生」「地域福祉」など４つのテーマを設定し、議員にインタビューを行い、その内容を学生の間で共有することで同世代の若者たちの主権者意識を高めることを目的としています。

「地域創生」グループの学生からの「群馬県が抱える最も重大な課題は何か？」という質問に対し、矢野英司議員は「人口減少が一番の課題だと考える。また、前橋市や高崎市といった都市部と山間部との間で、教育環境や医療サービスなどの分野において、格差が広がっていることも大きな課題だと考えている」と、真剣に答えていました。

学生からインタビューを受ける矢野英司議員

ぜひお聴きください！

エフエム群馬 新春特別番組「議長・副議長に聞く」

令和8年1月5日（月）午後6時45分～6時55分

井下泰伸議長=**写真右**=と伊藤清副議長=**同左**=が、新年の抱負や令和7年を振り返っての感想などについて語ります。

ぜひお聴きください。

令和８年第１回定例会のご案内

会期は２月16日から３月18日までの予定です。

テレビやインターネットによる中継をしています。ぜひご覧ください。

また、本会議・委員会は、議事堂にお越しいただければ傍聴することができます。

なお、2月16日の開会日は、10時30分から群馬交響楽団の演奏が始まり、演奏終了後に第1回定例会が開会します。群響の演奏を、傍聴手続のみで無料で聴くことができますので、お気軽にお越しください。

※写真は昨年の演奏の様子です

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
2月16日	月	本会議（開会・提案説明）	3月6日	金	本会議（委員長報告・議決（７年度関係））
20日	金	本会議（党（会）派代表による質疑及び一般質問）			
24日	火	本会議（質疑及び一般質問）	10日	火	常任委員会（８年度関係）
26日	木		11日	水	
27日	金		13日	金	特別委員会
3月3日	火	常任委員会（７年度関係）	18日	水	本会議（委員長報告・議決・閉会）

※会期は予定ですので、変更される場合もあります（２月16日以外の開会はおおむね午前10時からです）

■ 県議会中継

テレビ　群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉

本会議（質疑及び一般質問）をご覧いただけます。

インターネット　県議会ホームページ【議会中継（生中継・録画）】

本会議（全日程）をご覧いただけます。

スマートフォンでの視聴はこちらから↑

議会図書室について

一般の方もご利用いただけます。

利用時間：平日の午前８時30分から午後５時15分まで
（土曜日・日曜日・祝日、年末年始は休室しています）

▶利用案内詳細は、右の二次元コードからご覧ください。

公職選挙法により、議員が選挙区内の人や団体に対し、年賀状等のあいさつ状（答礼のための自筆によるものは除く）を出すことは禁止されています。

県議会では、弔電を自粛する申し合わせを行っています。

Information

県議会だより電子書籍版（カタログポケット）は、スマートフォンや、タブレット端末等でご覧になれます。音声読み上げ機能（10言語）にも対応しています。閲覧方法は、こちらからご確認ください。

過去の県議会だよりは、こちらからご覧ください。

県議会ホームページ　群馬県議会　検索

県議会の最新情報は公式 SNS でも発信しています。

X　Facebook　Instagram

群馬県議会YouTube

群馬県 YouTube 公式チャンネル tsulunos

■「県議会だより」は年４回発行しています。次号は、令和８年４月５日(日)発行予定です

■「県議会だより」のご意見については、政策広報課へお寄せください

☎ 027-226-4131　FAX 027-221-8201　giseisaku@pref.gunma.lg.jp